

茨城町生涯学習課サマーキャンプ

平成 29 年度茨城町若宮「体験学習の森」での

里山自然体験学習

1. 日時 : 平成 29 年 8 月 2 日 (水) 9 : 30 ~ 15 : 00 曇り
2. 場所 : 茨城県茨城町若宮「体験学習の森」(2.2ヘクタール)にて
3. 目的 : 茨城町生涯学習課主催サマーキャンプ6日目の自然体験学習
4. 参加者 : 茨城町小学生、中学生 45 名、支援者 15 名 計 60 名
茨城町生涯学習課 課長以下 6 名
常陽森のボランティア 10 名 合計 76 名
5. 自然体験学習
 - 1) 8 : 00 : サマーキャンプ前準備



前週日曜日及び8時から前準備

- 1) 9 : 30 : サマーキャンプ子供達到着挨拶とイベント注意事項、スケジュール説明



涸沼キャンプ場より徒歩で森に到着



注意事項、スケジュール説明

- 2) 10 : 00 : ジャガイモ畑でイモ掘り

8月まで畑の中に保存しておいたジャガイモを5班に分かれて1畝ずつジャガイモを掘ってもらった。米袋5袋約100Kgが採れた。昨年に比べて大量だ！ ジャガイモはピザに入れたり窯で焼いて食べたりし、残りは帰りに子供達のお土産で持って帰ってもらった。



子供達も楽しんでジャガイモを掘っていました

3) 10:50 : 竹林で竹工作用竹の切り出し

体験学習森林内の竹林で、子供達に竹の伐採を竹切り鋸を使って実施。



竹の切り出し（ヘルメットをかぶって班毎に実施）



切った竹を皆で担いで運び出し

4) 11:20 竹工作（器作り）



ウッドデッキの上で竹切り鋸を使って竹の器作り



子供達は鋸を使って工作しています

5) 竹工作（水鉄砲作り）

佐藤、島田講師の指導のもと水鉄砲を竹で作りました。出来た水鉄砲は器と共に、お土産に持って帰る子供が多かった。



水鉄砲を使っ的当てや水かけごっこを楽しんだ



竹で作る水鉄砲はなかなか難しいが出来て水が飛んだ時はうれしい

6) 11:40: 森の中で食事(流しソーメン)

前日常陽森のボランティア会員が集まり8mの竹の樋2本を作りました。メインイベントの流しソーメン。作った竹の器に出しを入れ流れてくるソーメンを争って子供達は食べていました。ソーメンと一緒に、トマト、ゼリー、凍った飲料なども争って子供達が食べていました。



ツリーデッキの上から水と共のソーメンを流します



大人も子供も争って食べていました

7) 森の中の楽しい食事（竹パン、ミニ芋ピザ、芋餅）

常陽森のボランティア 女子部（日熊奥さん 斉藤さん 奥さん、加藤さん 奥さん）と茨城町ボランティア1名を中心に、恒例の竹パン。今回初めての朝採ったジャガイモを使ったミニ芋ピザ、など沢山の食事を準備しました。又今年は評判の良い芋餅を作りました。非常に好評でした。

今年はソーメンを食べた後なのに、子供達や大人もおなかがすいていたので沢山食べ残しはありませんでした。



恒例の竹パンは竹の串にパン生地を巻きつけて各人焼く。これがおいしい！！ 3個/人であったが売りきれ



パン生地をのばして竹パン作り



朝採ったじゃがいもでミニピザ作り



ピザ窯で焼きます



今年初登場の芋餅！ おいしいと大評判でした！！

8) 15:00終了、片付け

予定通り 15時に片付けを終了し、記念撮影をして、挨拶をして子供達は潤沼キャンプ場に帰りました。ご苦労様でした。



最後の子供達の感想とあいさつ



集合写真

12) まとめ

暑い一日でしたが子供たちにとって楽しく自然体験できたのではないかと思います。
また例年工作中指を怪我する子供がいるのですが、今年はけが人もおらず無事終了出来ました。
お疲れさまでした。

H29, 8/2
常陽森のボランティア 一同